

デジタル化の波に  
乗れる会社に

経済産業省推進資格

# ITコーディネーター 活用ハンドブック

経営とITの  
両方がわかる  
専門家

中小企業の  
頼れる相談先

IT時代の幕開け期の2001年、ITを使う側である中小企業の立場に立ち、戦略的にIT活用を進めて経済再生を支える人材として生まれたのが、経済産業省推進資格・ITコーディネータ、略称ITCです。社会全体が猛スピードでデジタル化に進んでいる今、ITCへの期待はさらに高まっています。

# Q ITコーディネータとは？

システムを作る人？  
パソコンに詳しい人？

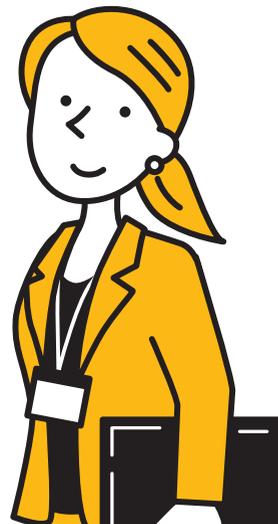
## デジタル時代の 経営をナビゲート



### 次のような課題があったら相談を

- 売上、利益を増やす手を打ちたい
- 販路開拓、取引先拡大をしたい
- 顧客の要望にスピーディに対応したい
- 残業減や働き方改革を実施したい
- 人材育成・教育を効果的に進めたい
- 生産や業務プロセスを改善したい
- 取引先からデジタル化を求められている
- 自社にあったITツールを選びたい
- ITベンダーからの提案が妥当かどうか判断できない
- ITは必要と思うが社内に詳しい人材がいらない

上の6つには「IT」が出てきませんが、ITコーディネータの対応範囲です。なぜなら、デジタル化社会における企業の経営課題の解決には、ITが手段の一つとして活用されるケースが多々あるからです。



経営戦略

ITツール選択  
&  
使いこなし

システム導入

Webサイト等  
ネット活用

相談のきっかけは多様

A ITを上手に使うって経営力を高めるためにお手伝いする専門家です

### ●ITコーディネータの主な役割

自社の本当の課題、優先度の高いことは？

経営課題の発見

経営戦略を立て、ITの役割を決め、社内でも共有

戦略立案  
(経営戦略→IT戦略)

戦略に沿ったITツール選びやシステム開発依頼

RFP  
提案評価

システム導入

定着するためのサポート

活用改善

対話の中で新たな発見や気づきの機会を

### DATAでみるITコーディネータ

●資格取得者は6500人！  
中小企業が頼むのは独立系の人が多い

●全国にいる！



全国で活動。地域や活動内容ごとに100以上の組織を形成

約6500人



ITC資格取得者がいるITベンダーは話が通じやすい

### ●中小企業との接点ベスト3

- 1 自らの活動において
- 2 公的な支援機関経由で
- 3 金融機関経由で

# ITコーディネータへの

# 相談 → 変化例

<IT経営マガジン「COMPASS」掲載事例から>



## ホームページで売上増・集客をしたい

### 企業側の課題

- HPは持っているが効果が出ていない
- ネット経由で問い合わせや来店が来るようにしたい
- 求人への応募が増えるにはHPをどう直したらよいか

### ITCのサポート

- ターゲット顧客とビジネス内容を整理して目的に沿ったサイトに
- 無料ツールの利用から本格的な制作まで目的に沿った方法の選び方、作り方の提案・サポート
- アクセス状況の解析や、訴求方法のアドバイス
- 顧問として伴走、定期的なチェック

▶▶▶ 企業ごとの事情に即したネット活用へ



## 社内改革、プロジェクトを進めたい

### 企業側の課題

- 事業承継にあたり、新体制を作りたい
- 従来からの仕事の進め方が変わらない。時代に即して改革したい
- 社員や幹部候補の人材育成を進めたい
- 部門を横断した改革プロジェクトを進めたい

### ITCのサポート

- 経営改革に役立つ分析・計画立案ツール等も活用し、客観的な立場でスムーズな改革プロジェクト進行を支援する
- 社員が自由に意見を出せる場づくりや課題の整理などをサポートする(会議のファシリテーションを行う)
- IT導入の戦略立案や提案依頼書(RFP)の作成、ITベンダーの決定や導入・運用をサポートする

▶▶▶ 改革の推進、人材育成を客観的にサポート



## 現場の課題、どんなITで解決できる?

### 企業側の課題

- 業界独自の業務だが、効率化したい
- 今いる人数で利益を高める動きに変えたい
- 正確な生産管理と利益把握を行い、また顧客への回答スピードを上げたい

### ITCのサポート

- 業務課題に沿って、一般的なツールや業界独自のツールから、候補を探す
- 最新のITツール事情に即して、POSレジや在庫管理ツールなどを提案する
- 自動化やセルフ化など最新のツールを紹介する
- 共に業務分析を行い、ITツールの選択や社内改革をサポート

▶▶▶ 課題に沿ったITツールの選択・活用へ



## IoTやAIに興味があるけど…

### 企業側の課題

- 工場でもIoTを使いたい
- AIで不良品検査ができるか
- うちの業界では新しいテクノロジーで何ができるか知りたい
- どのくらい効率化ができるか試してみたい

### ITCのサポート

- 最新技術の情報提供を行う
- 業務分析や課題の整理を行い新技術の適用をアドバイスする
- 試験的な導入のサポートを行う
- ITベンダーとの間の橋渡しを行う
- 利用できる補助金など、トライアル方法のアドバイスを行う

▶▶▶ 最新テクノロジーの現場利用を橋渡し

「商流が独特なので一般の顧客管理ソフトが使えず、システム化への悩みが依頼のきっかけでした」

ホクデンは、電気工事における接地抵抗低減剤を製造販売する。工事計画の情報がカギを握る独特の商流ゆえ、営業管理のIT化はハードルが高かった。

富山商工会議所の紹介で知り合ったのが、ITコーディネータの吉田誠氏である。

「何をしたいのかを理解して、ITベンダーさんとの調整や打ち合わせの同席をいただき大変助かりました」

総務部統括部長の伊井裕子氏は笑顔で振り返る。同時に受注管理も導入。全国各地の工事計画情報を保管し、エリアごとの担当者が情報を検索して提案、さらに実際の受注情報をデータ管理できるようになった。

その後、Webサイトの改変やアクセス分析、受注データ分析等で再度吉田氏にコンサルティングを依頼することに。

戸栗和広社長は「情報発信の効果を測り、数年蓄積したデータを分析して改善に役立てたかった」と説明する。

年度比較や地域別、顧客の業種別をはじめ、複数項目の組み合わせなど吉田氏

すべては情報。結果を見て手が打てる体制ができた



**会社概要 株式会社ホクデン**

富山県中新川郡立山町塚越271-1  
 設立: 1995年  
 従業員数: 20名  
 事業内容: 接地抵抗低減剤の製造・販売  
 URL: <https://www.hokuden-earth.co.jp/>

が定期的に行う多様なデータ分析結果を元に、地域事情や顧客ニーズに基づいた手を打てるようになった。

「システムを使うことで営業の生産性が上がりました。アドバイスを受けていく過程で、情報があってこそその経営判断だと学びました。規模は小さいですがITを駆使して中味の濃い会社になりたい」

戸栗社長は手ごたえを感じ、この取り組みを継続している。

## ITコーディネータ活用の成果は? (全国の声)

「取扱量の増加とともに、業務管理が必要でした。ITの活用が有効とわかり、新たな仕組みづくりができました」  
福祉業

「販売と同時に在庫引き落としもできるPOSレジ導入をアドバイスいただき、IT化で捻出した時間を使い店舗改善を行っています」  
小売業

「ITツールは自分でも調べられるものの範囲が限られます。相談することで“井の中の蛙”にならず、合うものを見出せました」  
不動産業

### 経営者の感想

「IoTを用いた作業記録の自動化を推進しています。小さく初めて改善しながら進める方法を学びました」  
製造業

「幹部研修をお願いし、目標管理におけるKGI(定量的な指標)、KPI(目標達成プロセスの評価指標)の考え方を定着させました」  
製造業

「社員が主体的に進める改善プロジェクトのサポートをお願いしています。自ら考え意見を出し実行できる風土に変わりつつあります」  
製造・サービス業



(IT経営マガジン「COMPASS」掲載事例より)

### 失敗しない ITC活用法

経営の観点から最適なIT活用をサポートするITコーディネータは中小企業の強い味方です。ただ、一人ひとりの専門家は個性や得意分野があり、なんでもできるスーパーマンでないことは一般の仕事と同じです。より良いマッチングのために、次の項目をチェックしておきましょう。いずれにしても、「おまかせして丸投げ」ではなく主体性を持って依頼することが大切です。

- 経営者にしっかりと向き合い、話を聴くことができるか (特定の結論・方法を押し付けないか)
- 生産管理が得意、小規模事業者の実績が豊富など、得意分野はどのあたりか
- 専門家同士のネットワークを持っているか
- 新しい情報にアンテナを張っているか
- 自社の雰囲気合うかどうか (相性も大切)



戸栗和広社長

当社で使える補助金についても情報をご案内いただき、ありがとうございます



総務部統括部長 伊井裕子氏

ITの基本的なことを優しく教えていただけるので、本当に安心です



ITコーディネータ 吉田誠氏

社長、社員の皆さんそれぞれがITを使いこなし、情報活用のレベルが上昇していますね

# ITコーディネータの資格認定・広報は 特定非営利活動法人ITコーディネータ協会が 行っています。

## ITコーディネータと出会うには？

- 地域活動において直接知り合う
- 国が実施しているIT専門家の派遣制度など(年度によって変動します)
- 商工会議所・商工会・金融機関等地域支援機関からの紹介
- 地域のITコーディネータ組織への問い合わせ
- ITコーディネータ協会への問い合わせ「経営とIT化相談」

<https://www.itc.or.jp/management/diagnosis/>



経済産業省推進資格



<https://www.itc.or.jp/>

編集 IT経営マガジン「COMPASS」  
発行 特定非営利活動法人ITコーディネータ協会  
103-0007  
東京都中央区日本橋浜町2-17-8  
浜町平和ビル7階  
電話番号 03-3527-2177